

デュフロン100ファイブ

特長

- ① JIS K5659 鋼構造物用耐候性塗料 A種上塗り塗料1級に合格しています。
- ② 土木用防汚材料I種に合格しています。
- ③ 耐候性にすぐれています。
- ④ 環境にやさしい弱溶剤タイプです。
- ⑤ 塗料に鉛・クロムを配合しておりません。
- ⑥ 耐薬品性(耐酸・耐アルカリ)・耐水・耐塩水性にすぐれています。
- ⑦ 塗料用シンナー Aで希釈できます。

用途

橋梁・プラントなどの高耐候性を求められる鋼構造物の上塗り。

塗装仕様例¹⁾

外面塗り替え(1)

工程	一般塗料名	商品名	使用量 (kg/m ² /回)	塗装方法 ^{*1}	シンナー名 (希釈率)	塗り重ね塗装間隔 (23℃)	
素地調整	1種 ^{*3}					4時間以内	
現場	下塗り第1層	厚膜形 有機ジソクリッチペイント	ニッペジンキー8000HB	0.60	エアレス スプレー	ニッペジンキー8500シンナー (0~5%)	1日~10日 ^{*2}
		または 弱溶剤厚膜形 有機ジソクリッチペイント	または ニッペジンキー8000ファイブHB	0.60	エアレス スプレー	塗料用シンナーA (0~5%)	
	下塗り第2層	弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	0.24	エアレス スプレー	塗料用シンナーA (0~5%)	1日~10日
	下塗り第3層	弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	0.24	エアレス スプレー	塗料用シンナーA (0~5%)	1日~10日
	中塗り ²⁾	弱溶剤形 ふっ素樹脂塗料用中塗り	デュフロン100ファイブ中塗り	0.17	エアレス スプレー	塗料用シンナーA (0~5%)	1日~10日
	上塗り	弱溶剤形 ふっ素樹脂塗料上塗り	デュフロン100ファイブ	0.14	エアレス スプレー	塗料用シンナーA (0~10%)	—

※1原則スプレー塗装とするが、発注者と協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。

※2現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

※3プラスト処理による除せい度はISO Sa 2 1/2とする。

外面塗り替え(2)

工程	一般塗料名	商品名	使用量 (kg/m ² /回)	塗装方法	シンナー名 (希釈率)	塗り重ね塗装間隔 (23℃)	
素地調整	3種					4時間以内	
現場	下塗り第1層 [*]	弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	(0.20)	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	1日~10日
		弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	0.20	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	
	下塗り第2層	弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	0.20	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	1日~10日
	下塗り第3層	弱溶剤形 変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ハイボン20ファイブ	0.20	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	1日~10日
	中塗り ²⁾	弱溶剤形 ふっ素樹脂塗料用中塗り	デュフロン100ファイブ中塗り	0.14	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	1日~10日
上塗り	弱溶剤形 ふっ素樹脂塗料上塗り	デュフロン100ファイブ	0.12	はけ ローラー	塗料用シンナーA (0~10%)	—	

※ 外面塗り替え(2)の下塗り第1層は鋼板露出部のみ。

1) 上記塗装仕様例は「鋼道路橋防食便覧Rc-I、Rc-III塗装系」に拠ります。各道路会社・公社の塗装仕様によって、仕様内容は異なります。上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

2) 中塗りにはデュフロン100ファイブ中塗りU(弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗り)もご使用できます。詳細は製品使用説明書等をご参照ください。

色相

各色

容量

15kgセット(塗料液:硬化剤=13.5kg:1.5kg)

3kgセット(塗料液:硬化剤=2.7kg:0.3kg)

使用方法

- 下地調整 : 被塗面に付着したほこり・海塩粒子・水分・油そのほかの異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
 混合 : 2液形のため「塗料液/硬化剤=90:10(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
 ポットライフ : 5時間(23℃)
 シンナー : 塗料用シンナー A

塗装方法	エアレススプレー塗り	はけ・ローラー塗り
希釈率	0~10%	0~10%
使用量	0.14kg/m ² /回	0.12kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	25μm	25μm
膜厚(ウェット)	50μm	50μm

※使用量・膜厚は標準の数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器測定方法により幅を生じ増減します。上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

乾燥時間 :

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	2時間	1時間	40分
半硬化乾燥	5時間	3時間	2時間
塗り重ね乾燥	24時間以上	16時間以上	16時間以上

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

使用上のご注意

- 1 塗装時0℃以下、塗装後0℃以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
- 2 水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- 3 硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
- 4 補修塗装で下塗り、中塗りを塗り重ねる部分は入念な面荒しを行ってください。
- 5 塗料用シンナー A 以外(例えばウレタン用シンナーなど)での希釈は絶対に避けてください。
- 6 過剰な希釈は艶引けを起すことがありますので、希釈率は規定量おまもりください。
- 7 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- 8 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 (デュフロン 100 ファイン ホワイト 塗料液)

横倒禁止

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 本来の用途以外に使用しないでください。 2. 使用前に取扱説明書を入手してください。 3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。 4. 熱/火花/炎/高温のような着火源から遠ざけてください。— 禁煙です。 5. 容器を密閉しておいてください。 6. 容器を接地/アースをとってください。 7. 防塵型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。 8. 火花を発生させない工具を使用してください。 9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。 10. 粉じん/塵/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。 11. 取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。 12. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。 13. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。 14. 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けてください。 15. 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。 16. 口をすずいでください。 17. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。 18. 漏出物を回収してください。 19. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。 20. 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。 21. 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。 | <ol style="list-style-type: none"> 22. 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。 23. ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けてください。 24. 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断/手当てを受けてください。 25. 眼の刺激が続く場合は：医師の診断/手当てを受けてください。 26. 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。 27. 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。 28. 旋錠して保管してください。 29. 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。 30. 直射日光や水濡れは厳禁です。 31. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切かつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。) 32. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとってください。 33. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。 34. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 35. 塗料、塗料容器、塗料具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 <p>※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ※詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 □本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。</p> |
|--|--|

危険

危険有害性情報



引火性液体および蒸気/皮膚刺激/強い眼刺激/生殖能力/または胎児への悪影響のおそれ/長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ/水生生物に毒性/長期的影響により水生生物に毒性

- 本カタログの内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2019 NIPPON PAINT Co.,Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608
 東北支店 ☎022-232-6712 中国支店 ☎082-281-2180
 関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346
 北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861
 中部支店 ☎052-461-1960

●「デュフロン」登録第 1908062 号は、日本ペイント株式会社が権利者の登録商標です。

カタログNo.

NP-X010

TY190403T

2019年4月現在